

TAKEHISAYUMEJI

夢

がいざなう



「Mai」1926年

大正ロマン

- 100年前の文化と女性を中心に -

2022.1.29 SAT » 5.29 SUN

竹久夢二美術館

〒113-0032 東京都文京区弥生2-4-2
TEL 03(5689)0462

開館時間 午前10時半〜午後4時半 (最終入館午後4時まで)

休館日 月曜日・火曜日

※ただし3月21日・5月2日・5月3日開館

※新型コロナウイルスの影響により、休館日・開館時間が変更になる場合があります。

入館料 一般1000円 / 大・高生900円 / 中・小生500円

※弥生美術館も併せてご覧頂けます。

※入館にはオンラインによる事前予約(日時指定)が必要です。

大正ロマンをイメージした
アンティーク着物を特別展示します

協力 大野らぶ(Ponia・pon)

レトロでノスタルジックな趣に留まらず、現代にも通じる魅力に満ちた、大正ロマンの世界をご堪能ください。

『新少女』秋期特報号 表紙・ページ 1915年



今から100年前の大正時代(1912-1926)は、わずか15年の短い年月でしたが、近頃「大正ロマン」と呼ばれる古き良き文化や風俗が注目されています。

本展では、大正ロマンを象徴する画家・竹久夢二の芸術と自由恋愛をクローズアップしながら、同時期に花開いた抒情画、芸能、おしゃれ、文化生活を紹介します。

加えてこの時代を過ごした年若い女性である女学生・令嬢・モダンガールにスポットを

当て、彼女たちのライフスタイルや流行風俗も振り返ります。

レトロでノスタルジックな趣に留まらず、現代にも通じる魅力に満ちた、大正ロマンの世界をご堪能ください。



『東京朝日新聞』復興記念号 表紙より 1924年